

令和 8 年度 第 2 回 伊豆市区長会議

(区長及び自主防災会長合同事務説明会)

資料

開催日時	地区	場所
7 月 8 日 (水) 19:00～	土肥	土肥支所 4 F 第 1 ・ 第 2 集会室
7 月 9 日 (木) 19:00～	中伊豆	中伊豆支所 3 F 第 6 会議室
7 月 13 日 (月) 19:00～	天城湯ヶ島	天城湯ヶ島支所 2 F 多目的ホール
7 月 14 日 (火) 19:00～	修善寺	修善寺総合会館 3 F 大研修室

【伊豆市ホームページアドレス】

<https://www.city.izu.shizuoka.jp/soshiki/1021/7/2/240.html>



🔍 伊豆市 自治会長 で検索 【二次元コード】

目 次

*問合せ先 市外局番（０５５８）

1 危機管理課 <電話：９９－９８７１>

- (1) 令和８年度 伊豆市総合防災訓練について…………… 1
- (2) 自主防災会による資機材保有状況調査について…………… 13
- (3) 自主防災会資機材補助金 令和９年度予算要望調査について…………… 16

2 環境衛生課 <電話：７２－９８５７>

- (1) ペット同行避難訓練について…………… 19

3 健康長寿課 <電話：７２－９８６０>

- (1) 令和８年度 敬老会補助金について…………… 30

4 地域づくり課 <電話：７４－３０６６>

- (1) 伊豆市交通指導員の再任・新任推薦のお願いについて…………… 37

令和 8 年度 伊豆市総合防災訓練について

(危機管理課)

1 要旨

8月30日(日)に、伊豆市総合防災訓練を実施します。

南海トラフ地震の発生を想定し、市民の防災意識の啓発と防災力向上を図るため、各種訓練を実施します。

2 訓練内容

(1) 自主防災会による訓練

各自主防災会において、総合防災訓練の訓練計画に基づき、防災訓練の実施をお願いします。

なお、土肥地区においては、大津波警報の発令を想定した訓練の実施をお願いします。

小、中学生や高校生が積極的に参加できるよう訓練を計画してください。

※詳細は、**別紙 1**を御確認ください。

(2) 避難所運営訓練

ア 目的

突発地震等の大規模災害では、誰もが被災する可能性があります。避難所派遣職員（市職員）が被災し、スムーズに避難所を開設・運営できない状況の発生が想定されます。

そのため、避難所に避難された方が自ら避難所を開設・運営できるよう、各指定避難所において、避難所運営訓練を実施します。

イ 内容

訓練では、避難所派遣職員（市職員）と連携し、避難所の開設やレイアウト及び運営方法の確認、防災倉庫の確認等を行います。

ウ 依頼事項

- ・避難所運営訓練への参加及び参加者の取りまとめ
- ・防災指導員、避難所運営補助員への参加呼びかけ

※訓練の詳細は**別紙 2-1**を、指定避難所の場所等は**別紙 2-2**を御確認ください。

3 訓練スケジュール

令和 8 年 8 月 30 日 (日)	
8 時 30 分	地震発生、訓練開始(サイレン+放送、メール配信)
8 時 30 分～	自主防災会による訓練
11 時 00 分	各指定避難所での避難所運営訓練
12 時 00 分	訓練終了

4 訓練にあたっての提出書類

提出書類	提出期日	提出方法	提出先
様式 1 総合防災訓練計画書	8 月 7 日 (金)	以下のいずれか ・ LoGo フォーム ・ メール ・ 返信用封筒	危機管理課 又は 各支所
様式 2 消防署員等派遣要望書			
様式 3 避難所運営訓練出席者報告書			
様式 4 総合防災訓練実施報告書	9 月 4 日 (金)		
様式 5 (当日用) 総合防災訓練参加状況報告書	事前提出不要	訓練当日、無線 (電話) 報告のみ	

【注意事項】

ア 水消火器の貸与は、1 地区あたり **2～3 本**までとなります。

イ 非常食の配布は、1 地区あたり **200 食**までとなります。

※水消火器、非常食は数に限りがあるため、申請状況によっては御希望に添えない場合があります。

ウ 消防署員等の派遣について、申請状況によっては御希望に添えない場合があります。

エ 「様式 5 (当日用) 総合防災訓練参加状況報告」は、8 月 30 日 (日) の午前 8 時 30 分～10 時 00 分までの間に、危機管理課又は各支所へ、消防団無線又は電話で報告してください。

【提出先(連絡先)】

危機管理課	0558-99-9871	zishubo@city.izu.shizuoka.jp
土肥支所	0558-98-1111	
天城湯ヶ島支所	0558-85-1111	
中伊豆支所	0558-83-1111	

自主防災会による訓練の詳細について

【修善寺地区、天城湯ヶ島地区、中伊豆地区】

項 目	内 容	
1 目 的	大地震に備え、災害時の避難行動や災害対策の促進に向けて、市民の防災意識の啓発と防災行動力の向上を図る。	
2 実 施 日	令和 8 年 8 月 30 日（日）	
3 対 象	各自主防災会及び市民	
4 訓練想定	駿河トラフから南海トラフにかけての巨大地震（マグニチュード 8）が突発で発生、 伊豆市内において最大震度 6 強を観測 し甚大な被害が発生した。 ※被害の規模は「第 4 次地震被害想定」を想定。	
5 設定時刻	午前 8 時 00 分	同報無線で「伊豆市総合防災訓練実施」の事前放送
	午前 8 時 30 分	同報無線等で「地震発生」を周知（サイレン＋放送、メール配信等）
		各自主防災会による訓練の開始
	午前 11 時 00 分	避難所運営訓練
	午前 12 時 00 分	訓練終了
6 重点項目	1 市民の防災意識の高揚と防災知識・技能の向上を図る訓練 2 共助による地域密着型の自主防災訓練 3 地域の災害の特性を踏まえた訓練 4 情報の収集・伝達及び広報訓練 5 防災関係機関による応急対策訓練	
7 そ の 他	こまめな水分補給など熱中症に十分配慮してください。	

自主防災会による訓練の詳細について

【土肥地区】

項 目	内 容	
1 目 的	大地震に備え、災害時の避難行動や災害対策の促進に向けて市民の防災意識の啓発と防災行動力の向上を図る。	
2 実 施 日	令和 8 年 8 月 30 日（日）	
3 対 象	各自主防災会及び市民	
4 訓練想定	駿河トラフから南海トラフにかけての巨大地震（マグニチュード 8）が突発で発生、<u>伊豆市内において震度 6 強を観測し、津波（最大 10m の津波が地震発生後、最短 6 分で到達）により甚大な被害が発生した。</u> ※被害の規模は「第 4 次地震被害想定」を想定。	
5 設定時刻	午前 8 時 00 分	同報無線で「伊豆市総合防災訓練実施」の事前放送
	午前 8 時 30 分	同報無線で「地震発生」を周知（サイレン＋放送、メール配信等）
		各自主防災会による訓練の開始
	<u>午前 8 時 35 分</u>	<u>同報無線で「大津波警報発令」を周知（サイレン＋放送等）</u>
	午前 11 時 00 分	避難所運営訓練
	午前 12 時 00 分	訓練終了
6 重点項目	1 市民の防災意識の高揚と防災知識・技能の向上を図る訓練 2 共助による地域密着型の自主防災訓練 3 地域の災害の特性を踏まえた訓練 4 情報の収集・伝達及び広報訓練 5 防災関係機関による応急対策訓練	
7 そ の 他	<u>津波避難ビルに避難する地区は、事前に管理者の方との調整をお願いします。特に、ホテル・旅館等は、朝食やチェックアウトの時間と重なる事が予想されるため、業務の支障にならないよう事前打合せをお願いします。</u> こまめな水分補給など熱中症に十分配慮してください。	

令和 8 年度 避難所運営訓練 訓練計画

(危機管理課)

1 目的

大規模災害時にも、スムーズな避難所の開設及び運営を行うため、指定避難所において、避難所派遣職員（市職員）と市民が連携した避難所運営訓練を実施する。

2 訓練概要

実施日：令和 8 年 8 月 30 日（日） 午前 11 時 00 分～12 時 00 分

会 場：市内指定避難所（詳細は、別紙 2 - 2 のとおり）

対 象：区長、自主防災会長、防災指導員、避難所運営補助員、市民

3 訓練内容

- (1) 避難所開設時の無線通信訓練（避難所⇄本庁または各支所）
- (2) 避難所運営訓練
 - ・避難所の開設手順、避難所運営ボックスの内容確認
 - ・避難所のレイアウト・運営方法の確認、ペット避難など
- (3) 防災倉庫・キーボックスの確認
- (4) 意見交換
- (5) 避難所閉設時の無線通信訓練（避難所⇄本庁又は各支所）

4 避難所運営補助員の参加について

令和 7 年度から、各地区に避難所運営補助員を選出いただいています。避難所運営補助員に指定避難所への派遣をお願いするのは風水害時のみですが、避難所の状況や開設手順を確認いただくため、避難所運営訓練に参加をお願いします。

市から避難所運営補助員へ訓練参加の依頼文をお送りしますが、区長・自主防災会長の皆様からも避難所運営補助員へ参加のお声がけをお願いします。

【地震時】伊豆市 指定避難所一覧

- ・地震発生時、沿岸には津波が押し寄せる可能性があります。海のそばにいる場合には、すぐに近くの高台・津波避難ビル・津波避難タワーへ避難しましょう。
- ・大地震（震度5強以上）発生後は、指定避難所を開設します。お住まいの地区の対象となる避難所を確認しましょう。
- ・避難の際は、可能な範囲で、御自身や御家族の食料・飲み物・被服等を御持参ください。
- ・各避難所の開設状況等の問合せについては、各地区【問合せ】へ御連絡ください。

地区	指定（広域）避難所	所在地	対象地区
修善寺地区 【問合せ】 危機管理課 99-9871	伊豆総合高校（体育館）	牧之郷892	牧之郷・古川・大野・富士見平
	修善寺南小学校（体育館）	柏久保449	横瀬・駅前
	旧修善寺中学校（体育館）	柏久保395	柏久保・年川
	熊坂小学校（体育館）	熊坂708-3	大沢・堀切・山田・熊坂・瓜生野・加入者ホーム
	修善寺総合会館	修善寺838-1	ニュータウン・藤ヶ平・下神戸・中神戸・芝山台・上神戸・南町・半経寺・大下・セザール
	修善寺小学校（体育館）	修善寺3244	小坂・弁天・小山・本町・遊覧町・桂町・中里・紙谷・北又・湯舟・雇用促進
	修善寺東小学校（体育館）	本立野419	大平・本立野・小立野
	伊豆中学校（体育館）	日向430	日向・加殿・田代・奥野
土肥地区 【問合せ】 土肥支所 98-1111	土肥小中一貫校（体育館）	土肥2701-1	浜・黒根・出口・入谷・大藪・中浜・平野・屋形・金山・馬場・水口・土肥中村・土肥横瀬・天金・新田・平石・土肥団地
	丸山スポーツ公園（管理棟）	八木沢1361-1	小池・松原・西浜・上野・中島・長藤・大久保
	小下田ふるさとセンター	小下田1702	下村・小下田中村・大木山・菅沼・坂ノ上・米崎・小峰・藤沢
天城湯ヶ島地区 【問合せ】 天城湯ヶ島支所 85-1111	狩野ドーム	青羽根89	上船原・下船原・青羽根・本柿木・大平柿木・松ヶ瀬・佐野・雲金
	ふらっと月ヶ瀬	月ヶ瀬408-1	門野原・月ヶ瀬・吉奈・田沢・矢熊
	月ヶ瀬体育館	月ヶ瀬444	
	旧湯ヶ島小学校（体育館）	湯ヶ島136	宿・大滝・長野・茅野・西平・金山・持越・市山
中伊豆地区 【問合せ】 中伊豆支所 83-1111	八岳集会場	原保313-1	地藏堂・中原戸・原保・菅引・戸倉野
	旧貴僧坊の里	貴僧坊190-9	姫之湯・貴僧坊・筏場
	中伊豆小学校（体育館）	八幡158-2	城・八幡・梅木・宮上・柳瀬・梶山・冷川持越・パールタウン
	旧大東小学校（体育館）	徳永900	堰・向・下尾野・大幡野・沢口・徳永・天城高原・スカイランド
	中伊豆社会体育館	上白岩420-1	関野・元村・小川・西・清水・上和田・ニューライフ

総合防災訓練計画書

区分	○ 自主防災組織	事業所	学校	保育園	公共施設
	金融機関	病院	その他	(該当区分に○を付ける)	

団体名称	〇〇区自主防災会	代表責任者	伊豆 葵
電話番号	0558-72-1111	メールアドレス	zishubo@city.izu.shizuoka.jp

1 実施日	令和8年 8月30日	2 実施場所	〇〇区公民館
3 時間	午前 午後 9時 〇〇分から 午前・午後 11時 〇〇分まで		
4 訓練項目 (該当区分に○を付ける)	①避難訓練 ②情報伝達訓練 ③初期消火訓練 ④応急救護訓練 ⑤非常食関連訓練(実施方法任意) ⑥防災資機材可動・備蓄品確認 ⑦津波避難訓練(土肥地区のみ) ⑧ペット避難訓練 ⑨「わたしの避難計画」作成 ⑩ハザードマップ・避難経路確認 ⑪各家庭の備蓄品・非常持ち出し品確認 ⑫その他 () ※⑩、⑪は各家庭で実施可能な訓練です。		
5 訓練内容	・避難訓練 ・消火器を用いた初期消火訓練(消防署へ協力依頼) ・防災資機材点検 ・ハザードマップ、避難経路確認		
6 うち小・中・高生が主に行う訓練	①避難訓練 ②情報伝達訓練 ③初期消火訓練 ④応急救護訓練 ⑤非常食関連訓練(実施方法任意) ⑥防災資機材可動・備蓄品確認 ⑦津波避難訓練(土肥地区のみ) ⑧ペット避難訓練 ⑨「わたしの避難計画」作成 ⑩ハザードマップ・避難経路確認 ⑪各家庭の備蓄品・非常持ち出し品確認 ⑫その他 () ※⑩、⑪は各家庭で実施可能な訓練です。		
7 水消火器貸与希望	2 本	※水消火器の貸与は各地区2～3本までです。	
8 非常食(アルファ米)配布希望	30 食	※非常食の配布は各地区200食までです。 ※水消火器、非常食は数に限りがあるため、御希望に添えない場合があります。 ※配布方法については別途御連絡します。	

※実施訓練詳細、防災役割表等がありましたら併せて御提出ください。

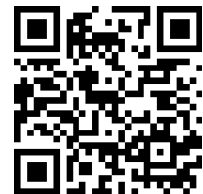
【提出期限】 令和8年8月7日(金)

【提出方法】・右の二次元コードからLoGoフォームにアクセスし回答

・以下のメールアドレスへ電子データを送付

・返信用封筒にて伊豆市危機管理課へ郵送

【問合せ先】 危機管理課 電話：99-9871 E-mail：zishubo@city.izu.shizuoka.jp



消防署員等派遣要望書

自主防災会名	〇〇区 自主防災会	
代表責任者	住 所	伊豆市 〇〇 xx-x
	氏 名	伊豆 葵
	電話番号	0558-72-1111

令和8年度伊豆市総合防災訓練実施にあたり、下記のとおり消防署員の派遣を要望します。

1 訓練日時	令和 8年 8月 30日 (日) 午前9時00分～11時00分
2 訓練会場	〇〇区公民館
3 依頼内容	消火器を使用しての消火訓練 消火栓を使用しての放水訓練
4 その他	

- ※1 御希望に添えない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。
 ※2 訓練内容によっては、伊豆市消防団女性消防隊が派遣される場合があります。
 ※3 当日、緊急出動等により急遽派遣できなくなることもありますので、あらかじめ御了承ください。

【提出期限】 令和8年8月7日 (金)

【提出方法】・右の二次元コードからLoGoフォームにアクセスし回答

・以下のメールアドレスへ電子データを送付

・返信用封筒にて伊豆市危機管理課へ郵送

【問合せ先】 危機管理課 電話：99-9871 メール：zishubo@city.izu.shizuoka.jp



避難所運営訓練 出席者報告書

自主防災会名	〇〇区 自主防災会	
報 告 者	氏 名	伊豆 葵
	電 話 番 号	0558-72-1111
	メールアドレス	zishubo @city.izu.shizuoka.jp

<訓練参加者氏名>

1	伊豆 葵	8	
2	狩野 清	9	
3	大見 桂		
4		11	
5		12	
6		13	
7		14	

防災指導委員、避難所運営補助員の方
も報告をお願いします。

※避難所運営訓練は、午前11時から行います。自主防災会の防災訓練終了後に御参加ください。

【提出期限】 令和8年8月7日（金）

【提出方法】・右の二次元コードからLoGoフォームにアクセスし回答

- ・以下のメールアドレスへ電子データを送付
- ・返信用封筒にて伊豆市危機管理課へ郵送

【問合せ先】 危機管理課 電話：99-9871 メール：zishubo@city.izu.shizuoka.jp



総合防災訓練実施報告書

区分	○ 自主防災組織	事業所	学校	保育園	公共施設
	金融機関	病院	その他	(該当区分に○を付ける)	

団体名称	〇〇区自主防災会	代表責任者	伊豆 葵
電話番号	0558-72-1111	メールアドレス	zishubo@city.izu.shizuoka.jp

1 実施日	令和8年 8月30日	2 実施場所	〇〇区公民館
3 時間	午前・午後 9時 00分から 午前・午後 11時 00分まで		
4 訓練項目 (該当区分に○を付ける)	① 避難訓練 ②情報伝達訓練 ③初期消火訓練 ④応急救護訓練 ⑤非常食関連訓練(実施方法任意) ⑥防災資機材可動・備蓄品確認 ⑦津波避難訓練(土肥地区のみ) ⑧ペット避難訓練 ⑨「わたしの避難計画」作成 ⑩ハザードマップ・避難経路確認 ⑪各家庭の備蓄品・非常持ち出し品確認 ⑫その他 () ※⑩、⑪は各家庭で実施可能な訓練です。		
5 訓練内容	・避難訓練 ・消火器を用いた初期消火訓練(消防署へ協力依頼) ・防災資機材点検 ・ハザードマップ、避難経路確認		
6 うち小・中・高生が主に行う訓練	① 避難訓練 ②情報伝達訓練 ③初期消火訓練 ④応急救護訓練 ⑤非常食関連訓練(実施方法任意) ⑥防災資機材可動・備蓄品確認 ⑦津波避難訓練(土肥地区のみ) ⑧ペット避難訓練 ⑨「わたしの避難計画」作成 ⑩ハザードマップ・避難経路確認 ⑪各家庭の備蓄品・非常持ち出し品確認 ⑫その他 () ※⑩、⑪は各家庭で実施可能な訓練です。		
7 参加人員	65 人 うち、高校生 5 人、中学生 5 人、小学生 5 人		
8 その他	※意見、協議事項等がありましたら記入してください。		

※裏面に防災訓練のアンケートがございますので、回答をお願いします。

市では共助となる地域での活動を充実させることは非常に大事なことを考えております。市民がさらに参加しやすい訓練を開催するために、皆様のご意見を伺います。

① 開催時期は、いつがよいですか。○をつけてください。

1月 2月 3月 4月 5月 6月
7月 8月 9月 10月 11月 12月

② 開催日はいつがよいですか。○をつけてください。

平日 土日・祝日

③ 開催時間はどの時間帯がよいですか。○をつけてください。

午前 午後 夜間 深夜 早朝

④ どのような訓練が参加しやすいですか。○をつけてください。

従来どおりの自主防災会訓練 会場型のイベント訓練 防災講演など

その他（ ）

例）自衛隊の隊員や消防署の署員、防災講師の派遣など

⑤ 防災に関する地域の課題を教えてください。

⑥ その他、ご意見がございましたら、ご記入ください。

ありがとうございました。

みなさまのご意見を今後の訓練や防災対策等の参考にさせていただきます。

【提出期限】 令和8年9月4日（金）

【提出方法】・右の二次元コードからLoGoフォームにアクセスし回答

・以下のメールアドレスへ電子データを送付

・返信用封筒にて伊豆市危機管理課へ郵送

【問合せ先】 危機管理課 電話：99-9871 E-mail：zishubo@city.izu.shizuoka.jp



総合防災訓練 参加状況報告

自主防災会名	〇〇区 自主防災会
--------	-----------

1 避難場所名	〇〇区公民館	
2 参加人員	一 般	50 人
	小学生	5 人
	中学生	5 人
	高校生	5 人
	合 計	65 人

※訓練当日の午前8時30分から午前10時00分までに、消防団無線又は電話で連絡してください。

※この様式の提出は不要です。報告事項のメモとして御使用ください。

【電話で報告する際の連絡先】

修善寺地区	危機管理課	0558-99-9871
土肥地区	土肥支所	0558-98-1111
天城湯ヶ島地区	天城湯ヶ島支所	0558-85-1111
中伊豆地区	中伊豆支所	0558-83-1111

自主防災会による資機材保有状況調査について

(危機管理課)

1 要旨

自助・共助・公助の視点を踏まえ、地域や家庭における防災備蓄の推進や市における防災備蓄の参考とするため、自主防災会による8月30日時点の防災資機材の保有状況を調査します。

2 提出書類

令和8年度 自主防災会 資機材保有状況調査 **様式6**

3 提出期限

令和8年9月4日(金)まで

※総合防災訓練の実施にあわせ、各自主防災会で御確認ください。

4 提出方法（提出先）

以下のいずれかによる

- ・LoGoフォーム（右の二次元コードからアクセス）
- ・メール（危機管理課宛：zishubo@city.izu.shizuoka.jp）
- ・返信用封筒（伊豆市危機管理課 宛）



令和 8 年度 自主防災会 資機材保有状況調査

自主防災会名

●●区

代表者名

〇〇 〇〇

区分	補助の対象資材	保有数量	備考
情報伝達用資機材	電池メガホン		
	簡易無線機	5	
	ドローン		
	防災ベスト		
	LED合図灯（誘導棒）		
	Wi-Fiルーター（本体及び付帯工事）		
	標旗、腕章		
初期消火用資機材	街頭用消火器格納庫		
	街頭用消火器		
	バケツ		
	土のう袋		
	小型動力ポンプ		
	消火ホース		
	管槍（ノズル付）		
救助用資機材	バール		
	折りたたみはしご		
	のこぎり		
	掛矢		
	斧		
	スコップ（角・剣）		
	つるはし		
	くわ		
	なた		
	金テコ		
	鉄線ばさみ		
	大ハンマー・片手ハンマー	1	
	ジャッキ		
	ウインチ		
	エンジンカッター		
	ロープ		
	脚立		
	チェーンソー		
	ライフジャケット		
救護用資機材	担架		
	リヤカー・台車・荷車・一輪車		
	救急セット		
	A E D		
	ヘルメット		
	車いす		

区分	補助の対象資材	保有数量	備考
避難生活用資機材	燃料		
	モバイルバッテリー		
	大型送風機		
	マスク		
	非接触体温計		
	消毒液		
	強力ライト		
	ビニールシート		
	ポリタンク類		
	発動発電機		
	充電池・蓄電池		
	ガス発電機用ガスボンベ		
	避難地非常用照明設備		
	防災用テント		
	間仕切り		
	ウェットボディタオル(保存年限5年以上)		
	簡易トイレ		
	コードリール		
	燃料携行缶		
	浄水器		
	防災用毛布		
	寝袋		
	防災用サバイバルシート		
	敷きマット		
	炊き出し機		
	カセットコンロ		
	カセットボンベ		
	非常食 ※備考欄に種類を記入してください	100食	アルファ米
	非常食 ※備考欄に種類を記入してください		
	非常食 ※備考欄に種類を記入してください		
	保存水 ※備考欄に容量を記入してください	120本	500m l
	保存水 ※備考欄に容量を記入してください	60本	2ℓ
上 な記 いリ もス のト に			

【提出期限】 令和8年9月4日（金）

【提出方法】 ・右の二次元コードからLoGoフォームにアクセスし回答
 ・以下のメールアドレスへ電子データを送付
 ・返信用封筒にて伊豆市危機管理課へ郵送



【問合せ先】 危機管理課 電話：99-9871 E-mail：zishubo@city.izu.shizuoka.jp

自主防災会資機材補助金 令和 9 年度予算要望調査について

(危機管理課)

1 要旨

本補助金を活用して購入を検討している資機材について、令和 9 年度の県・市の予算要求等の参考とするため、調査を行いますので、以下の様式に記入をお願いします。

また、補助対象資材のほかに、補助金を活用して購入したい資機材がある場合も様式に記入してください。

2 提出書類

自主防災会資機材補助金 令和 9 年度予算要望調査 様式 7

3 提出期限

令和 8 年 9 月 4 日(金)まで

4 提出方法（提出先）

以下のいずれかによる

- ・LoGoフォーム（右の二次元コードからアクセス）
- ・メール（危機管理課宛：zishubo@city.izu.shizuoka.jp）
- ・返信用封筒（伊豆市危機管理課 宛）



自主防災会資機材補助金 令和9年度予算要望調査

自主防災会名

●● ●●

代表者名

〇〇 〇〇

区分	補助の対象資材	購入予定数量	備考
情報伝達用資機材	電池メガホン		
	簡易無線機	5台	
	ドローン		
	防災ベスト		
	LED合図灯（誘導棒）		
	Wi-Fiルーター（本体及び付帯工事）		
	標旗、腕章		
初期消火用資機材	街頭用消火器格納庫		
	街頭用消火器		
	バケツ		
	土のう袋		
	小型動力ポンプ		
	消火ホース		
	管槍（ノズル付）		
救助用資機材	バール		
	折りたたみはしご		
	のこぎり		
	掛矢		
	斧		
	スコップ（角・剣）		
	つるはし		
	くわ		
	なた		
	金テコ		
	鉄線ばさみ		
	大ハンマー・片手ハンマー	1個	
	ジャッキ		
	ウインチ		
	エンジンカッター		
	ロープ		
	脚立		
	チェーンソー		
	ライフジャケット		
救護用資機材	担架		
	リヤカー・台車・荷車・一輪車		
	救急セット		
	A E D		
	ヘルメット		
	車いす		

区分	補助の対象資材	購入予定数量	備考
避難生活用資機材	燃料		
	モバイルバッテリー		
	大型送風機		
	マスク		
	非接触体温計		
	消毒液		
	強力ライト		
	ビニールシート		
	ポリタンク類		
	発動発電機		
	充電池・蓄電池		
	ガス発電機用ガスボンベ		
	避難地非常用照明設備		
	防災用テント	1張	
	間仕切り		
	ウェットボディタオル(保存年限5年以上)		
	簡易トイレ		
	コードリール		
	燃料携行缶		
	浄水器		
	防災用毛布		
	寝袋		
	防災用サバイバルシート		
	敷きマット		
	炊き出し機		
	カセットコンロ		
	カセットボンベ		
	非常食 ※備考欄に種類を記入してください	100食	アルファ米
	非常食 ※備考欄に種類を記入してください		
	非常食 ※備考欄に種類を記入してください		
	保存水 ※備考欄に容量を記入してください		
	保存水 ※備考欄に容量を記入してください	60本	2ℓ
その他	防災倉庫（既設倉庫の修繕・撤去費用含む）		
上 な 記 り も の ト に			

【提出期限】 令和8年9月4日（金）

【提出方法】 ・ 右の二次元コードからLoGoフォームにアクセスし回答
 ・ 以下のメールアドレスへ電子データを送付
 ・ 返信用封筒にて伊豆市危機管理課へ郵送

【問合せ先】 危機管理課 電話：99-9871 E-mail：zishubo@city.izu.shizuoka.jp



ペット同行避難について

(市民部環境衛生課長)

1 要旨

東日本大震災の発災時に、飼育しているペットの避難方法が大きな課題となり、避難所の衛生環境の悪化や避難所内でのペットの無秩序な繁殖のほか、避難できなかったペットの野生化が大きな問題となったことから、ペットを連れて避難し、適切に飼育管理する“ペット同行避難”が全国的に推進され、伊豆市でも、令和7年度から4施設で受け入れを開始しています。

2 同行避難が可能な指定避難場所

該当地区	避難所	避難場所
修善寺地区	修善寺南小学校	サッカーゴール下など
土肥地区	土肥小中一貫校	体育館出入り口軒下など
天城湯ヶ島地区	狩野ドーム	プール下駐車場
中伊豆地区	中伊豆小学校	グラウンド 葡萄棚下など

※上記の4施設以外では受け入れできません。

3 同行避難とは

- ①飼い主がペットを連れて避難所へ避難する。
- ②ペットの避難場所（ペットスペース）の運営と世話は飼い主が行う。
- ③避難所内では、人とペットの避難場所を分けて過ごす。
(動物アレルギーのある人等への配慮、鳴き声等のトラブルの回避のため)
- ④備蓄品や支援物資の適切支給のため、ペット同行避難者の情報を共有する。

4 依頼事項

伊豆市総合防災訓練の実施に併せたペット同行避難訓練の実施

- ・各地区公民館等避難場所へペットを連れて避難する
- ・指定避難所への避難と入所の手続き訓練 など

※実施の可否をご検討いただき、実施いただける場合は危機管理課へ提出する実施計画のペット同行避難の欄に☑をしてください。

5 日時と場所

日時：令和8年8月30日（日曜日）正午頃まで

場所：各地区防災訓練会場または指定避難所

6 ペット同行避難 訓練の主な流れ

【事前準備】

（自主防災会）

- ・区内のペット飼育世帯への訓練に参加するよう呼びかける。
- ・公民館等の区内避難場所でのペットスペースの配置を決める。
- ・届出書類や啓発用チラシを用意する。（環境衛生課で用意可）

（飼い主）

- ・避難用のケージやクレート、キャリーなどを用意して、慣れさせておく。
※指定避難所では、ケージ等に入らないペットは受け入れしません。
- ・避難時に必要なフードや水などの必要なものを用意する。

【訓練当日】

- （1）飼い主 「避難所入所ペット届出票（様式1）」の提出
- （2）自主防災会 「避難所入所ペット管理台帳（様式3）」へ記載
- （3）自主防災会 ペットの災害対策の啓発（自主防災会）
- （4）自主防災会 飼い主とペットをペットスペースへ誘導
（訓練終了）

7 避難生活に必要なもの（飼い主が準備するもの）

- ・7日分以上のフード、水
- ・療法食、薬
- ・予備の首輪、リード（伸びないもの）
- ・食器
- ・ケージやキャリーバック
- ・ガムテープ（ケージの補修等に活用）
- ・愛犬手帳

8 問い合わせ

伊豆市役所環境衛生課 衛生スタッフ 電話72-9857

(1) ペットスペースの確保

避難所には、ペットが苦手な方やアレルギーをお持ちの方も、避難して来られます。また、ペットの鳴き声や臭いはトラブルの原因になります。

避難者とペットの【棲み分け】と【動線分離】

を考慮して、ペットスペース（ペットの飼育場所）を検討します。

※身体障害者補助犬は、飼い主との同居を認めます。

□ ペットスペース設置のポイント

○ペットを飼育していない避難者と交わらない

（アレルギーの方や苦手な方が近くを通らなくて良いように）

○避難所活動の妨げとならない

（炊き出しや車両の出入りの妨げとならない）

○鳴き声や臭い等の影響が少ない

（トラブルの原因となるため）

○犬をけい留できるフェンスや柱がある

（犬にリードを着けて避難してくる方が多いと思われるため）

○直射日光や雨をしのげる

（屋根やひさしがある又はブルーシートなどで容易に対応できる場所）

○部外者の立入制限等をかけやすい

（部外者や動物好きの方が近づいて事故が起こらないように）

○清掃しやすい

（清潔にすることで避難者のペットに対する印象も良くなります）

※すべてを満たす必要はありません。

避難所の実情に応じてより良い場所を設定してください。

※発災後、被害状況により使用できないことや飼い主から場所変更の相談があるかもしれません。

その際は、場所の変更を検討してください。

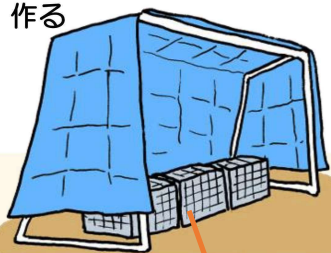
■ ペットスペース例

（ペットスペース設置については、市町動物愛護担当課及び保健所が相談に乗ります。）

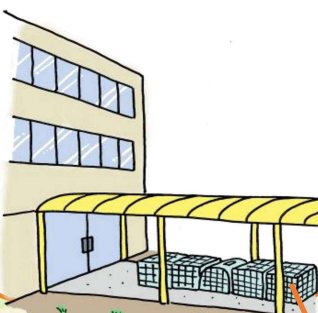
← 人の動き
←..... 車両の動き

（付近にペットスペースを設置することとは望ましくない）

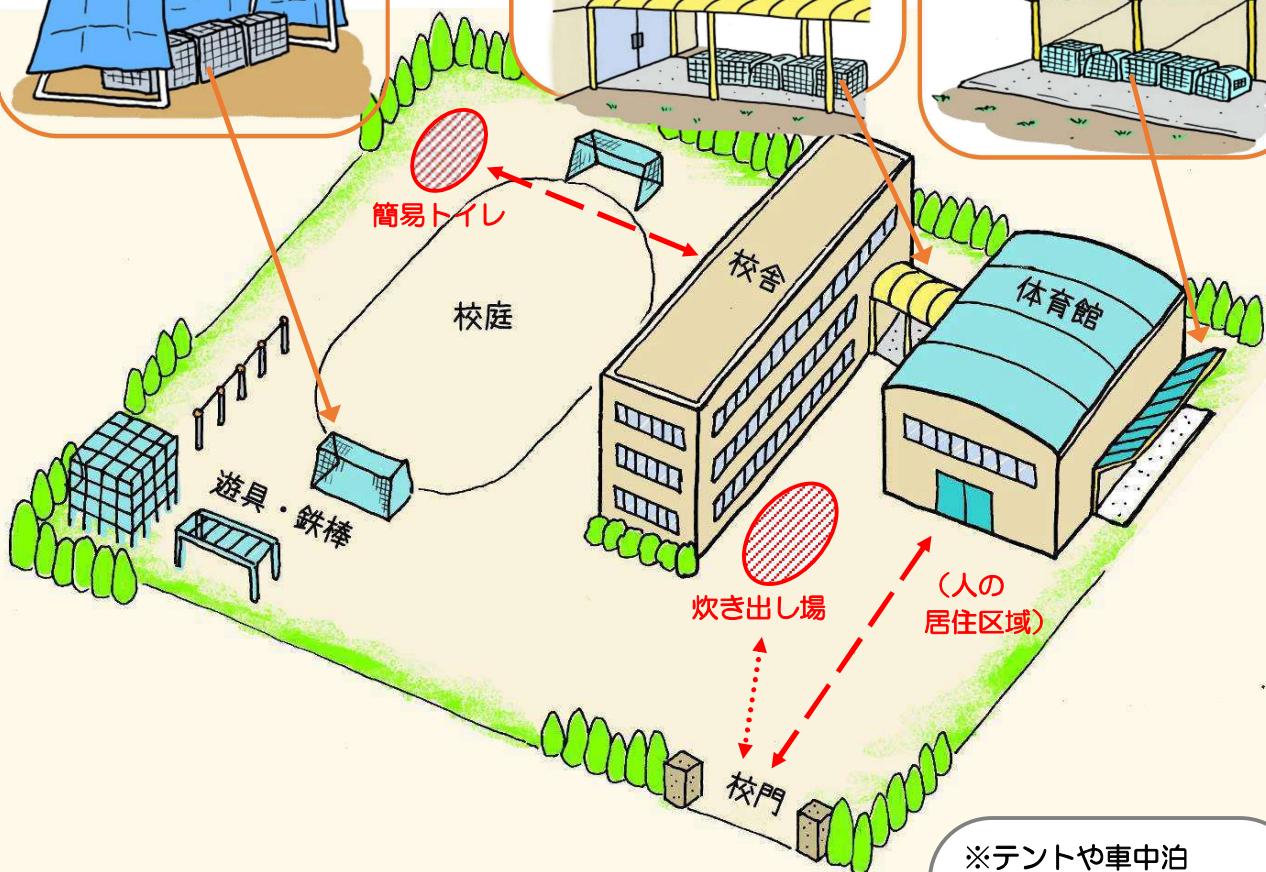
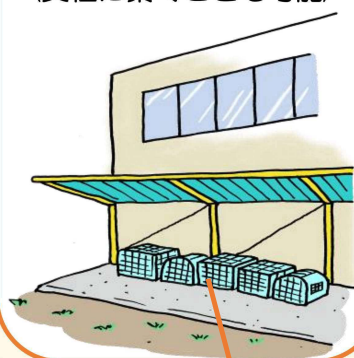
サッカーゴール等を利用して雨をしのげる場所を作る



渡り廊下を利用する
（支柱に繋ぐことも可能）



駐輪場を利用する
（支柱に繋ぐことも可能）



ペットスペースでは、ケージでの飼育が基本です。
（ケージは飼い主が用意）



ケージがない場合、フェンスや鉄棒等の支柱を利用して繋ぐことも可能です



※テントや車中泊
やむを得ずテントや車を利用してペットと同居する方も想定されます。

飼い主は定期的な運動や水分補給を心がけてください。

ペットも水分補給をさせ、熱中症にならないよう注意します。

（２） ペット飼育管理ルールの検討

ペットスペースは飼い主が責任を持って管理しますが、トラブル防止のためにはルールを設定し、守っていただく必要があります。

以下の例を参考に、避難所に合わせた変更や追加をしてください。

□ ペット飼育管理ルール（例）

- ・避難所運営本部の指示には必ず従ってください。
- ・ペットは、指定されたペットスペース及び方法で飼育してください。
- ・ペットスペースは飼い主の責任で管理（受付、清掃等）してください。
- ・ペットを体育館や校舎等、人の居住区域に入れないようにしてください。
- ・ペットによる苦情、危害防止に努めてください。
- ・決められた場所で排泄させ、ルールに従って処分してください。
- ・餌の時間を決めて、その都度片付けてください。
- ・運動やブラッシングは屋外で実施し、抜け毛はきちんと片付けてください。
- ・名札等を装着し、飼い主が分かるようにしてください。
- ・ペットとのふれあいの時間を決め、夜間の接触はなるべく控えてください。

□ 詳細な飼育管理ルール

清掃方法やペットの排泄場所等の詳細は、飼い主同士が話し合いのうえ設定します。（必ず、避難所運営本部への相談を行ないます）（P.17）
様々な避難者へ配慮したルール作りを心がけてください。

ペット動物の災害対策 準備ができていますか？

災害は、いつどんな状況で起こるか分かりません。いざという時、人間の避難を考えるだけでも厳しい状況が考えられます。

そこへ犬や猫などを連れて避難するとなれば、かなり困難な状況が予想されます。

(飼い主の役割)

飼い主は、避難が必要な災害が発生した場合には、できるだけ**同行避難**及びペットの**適切な避難場所の確保**をすることが必要となります。

そのためには、ペットが社会の一員としての適性をもつべきであることを認識し、事前に**同行避難のために必要なしつけや健康管理**を行うとともに、ペット用の**避難用品や備蓄品の確保**をしておくことが重要です。

また、住まいの防災対策や自分達の地域では、どこかの場所に同行避難が可能なのか、事前に確認しておくことも大切です。

普段から心がけておくこと

◆ 身元確認ができるものを身につける

飼い主とはぐれ、保護された際に飼い主の元に戻るよう所有者明示をしておきましょう。

- 首輪と迷子札
- 鑑札や狂犬病予防注射済票
- マイクロチップ

◆ 基本的なしつけ

避難所には動物を嫌いな人や飼っていない人も大勢います。他人の迷惑にならないように普段からしつけをしておきましょう。

- 「待て」「お座り」「伏せ」などのしつけを行う
- ケージ等の中に入ることを嫌がらないように慣らしておく
- 不必要に吠えないようしつけを行う
- 人や他の動物を怖がらないようしつけを行う

◆ 健康管理

避難所では、多数のペットが集まり、他の動物との接触が多くなるため、普段からペットの健康管理に注意し、ペットの健康、衛生状態等を確保しておきましょう。

- 狂犬病予防接種などの各種ワクチン接種を行う
- 寄生虫の予防・駆除を行う
- 不妊・去勢手術を行う

備えておくこと

◆ 1週間分のフードと水、食器

ペット用はどうしても手に入りにくいので、1週間分は必要。ドライフードや缶詰など長期保存できるものを用意しておきましょう。

◆ 療法食、薬

ペットの免疫力等が低下し、病気を発症しやすいです。

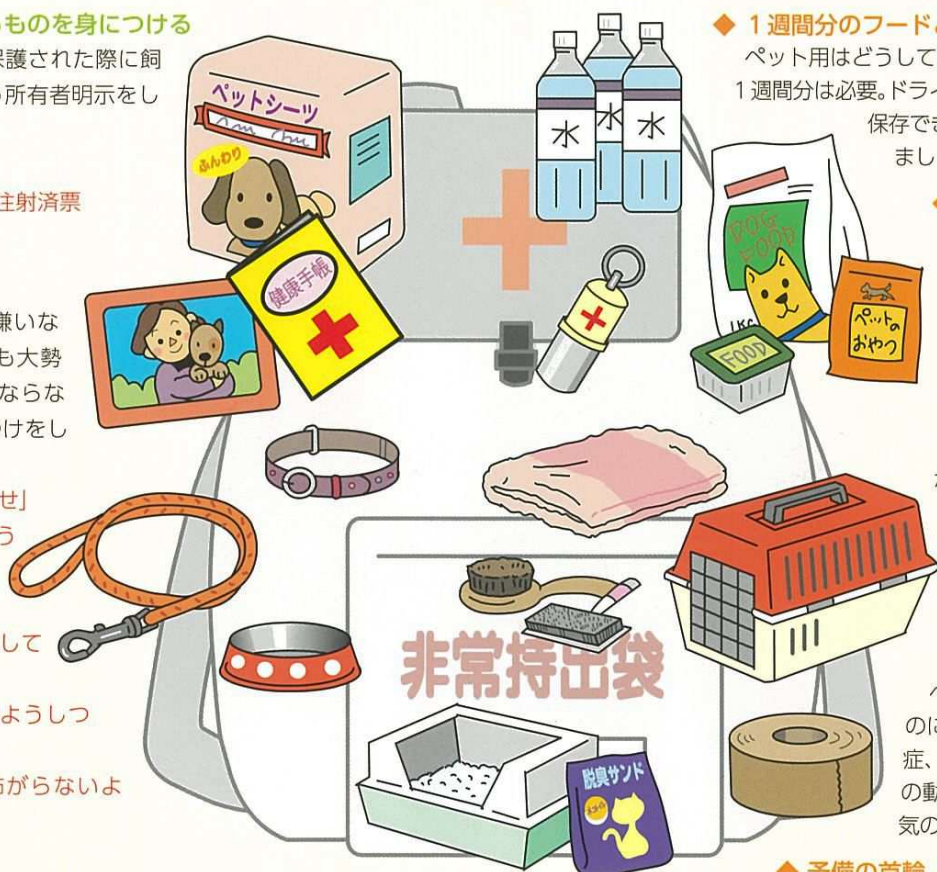
◆ ケージやキャリーバック

避難所で他人や他のペットに迷惑にならないため日頃からケージに慣らせておきましょう。

◆ 飼い主とペットのツーショット写真、健康メモ

ペットや飼い主を捜すのに役立ちます。また、既往症、健康状態やかかりつけの動物病院などの情報は病気の治療等に役立ちます。

◆ 予備の首輪、リード、排泄処理用品、猫砂、ペットシート、バスタオル、ブラシ、ガムテープ 等



一般社団法人 Shizuoka Animal Care Society

静岡県動物保護協会

問い合わせ先

〒420-0838 静岡市葵区相生町 14 番 26-3 号
TEL 054(251)6036

避難所向かう前に チェックリスト



優先順位①

命や健康に関わるものは
持ち出しやすい場所へ

- ☐ 療法食、薬
- ☐ 5日以上以上のフード、水
- ☐ 予備の首輪、リード（伸びないもの）
- ☐ 食器
- ☐ ガムテープ（ケージの補修など多用途に使用可能）

支障が無くまでは
時間がかかります。
少なくとも、

5日分

優先順位②

飼い主や動物の情報を
記録したものを用意しておく

- ☐ 飼い主の連絡先
- ☐ 動物の写真
- ☐ ワクチン接種状況
- ☐ 既往症・健康状態
- ☐ かかりつけの病院など



優先順位③

ペット用品は
分かりやすいところにまとめておく

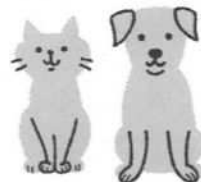
- ☐ ペットシート
- ☐ 排泄物の処理用具
- ☐ タオル
- ☐ トイレ用品（猫の場合は使い慣れたトイレの砂）
- ☐ ブラシ
- ☐ おもちゃ
- ☐ 洗濯ネット（猫の場合）



もしもの時、ほくたちを守るのには 飼い主さん

ペットのための 防災カード

ちゃんの記録



災害時の行動

災害発生
安全確保
状況把握

避難開始・同行避難

避難所到着

受付にて、防災カード提示

突然の災害で人もペットもパニックになります。
防災カードを記入しておけば…

- 受け入れに必要なペット情報をスムーズに共有できる
- 緊急で誰かにお世話をお願いする時に役に立つ
人とペットの安全確保につながります。



伊豆市役所 環境衛生課

なまえ

ちゃんの記録

記入日

年 月 日



ペットの写真を貼りましょう。
飼い主さんと一緒に写真があると
離れ離れになったときに
身元特定に役立ちます。

動物の種類 犬・猫・その他 ()

動物の品種 飼い方 室内・室外

性別 オス・メス 不妊去勢手術 未・済

生年月日 年 月 日

毛色 大きさ 大・中・小 (kg)

登録番号 年度 / 市・町 ()

マイクロチップ あり (番号 15ケタ) ・なし

性格など

飼い主さんの情報①

なまえ

連絡先

住所 〒

-

飼い主さんの情報②

親戚や友人など、複数の一時預け先を指定しておきましょう

なまえ

連絡先

住所 〒

-

かかりつけの動物病院

病院名

連絡先

その他連絡先

市町担当課

保健所

警察署

健康管理状況

犬	狂犬病予防接種	混合ワクチン接種日	フィラリア
	年度 (番号)	種 (/)	陰性・陽性
	年度 (番号)	種 (/)	陰性・陽性
	年度 (番号)	種 (/)	陰性・陽性

猫	猫エイズ	猫白血病	混合ワクチン
	陰性・陽性	陰性・陽性	種 (年 /)

その他

フードの種類

病歴・薬・アレルギー

健康状態・留意点

ご記入後は、防災グッズと一緒に保管しておきましょう

避難所入所ペット届出票（飼主届出用）

受付番号

避難所名 伊豆市区公民館

1

入所日	令和 7 年 8 月 31 日	退所日	令和 年 月 日			
飼い主	氏 名（ふりがな）	伊豆 一郎（いず いちろう）				
	住 所	伊豆市小立野 38-2				
	電 話	7 2 - 1 1 1 1				
ペット	動物種	犬（その他）	品 種	秋田犬・雑種（ × ）		
	ペット名前	二郎	性 別	オス・メス	毛 色	白
	ケージ（檻）	リード	犬の登録	狂犬病予防注射	避妊・去勢	
	有 無	有・無	有 無	有・無	有 無	
特記事項						

記入例

避難所入所ペット届出票（飼主届出用）

受付番号

避難所名

入所日	令和	年	月	日	退所日	令和	年	月	日
飼い主	氏 名（ふりがな）								
	住 所								
	電 話								
ペット	動物種	犬 猫（ ）	品 種	・ 雑種（ × ）					
	ペット名前		性 別	オス ・ メス	毛 色				
	ケージ（檻）	リード	犬の登録	狂犬病予防注射	避妊 ・ 去勢				
	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無				
特記事項									

(様式3)

避難所入所ペット管理台帳（避難所記録用）

施設名：伊豆市区公民館
住所：伊豆市柏久保1235
管理責任者(担当者)名：修善寺 一郎
電話番号：080-123-456

記入例

受付	入所日	退所日	飼主氏名	ペット名前	ペット種類	性別	色	大きさ	避難場所	携帯電話
(例)	/	/	伊豆 太郎	ポチ	犬	オス・メス・不妊去勢	白・中型			
1	8/31		伊豆 一郎	二郎	犬	オス	白・小型			
2	h									
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

(様式3)

避難所入所ペット管理台帳（避難所記録用）

施設名：
住所：
管理責任者(担当者)名：
電話番号：

受付	入所日	退所日	飼主氏名	ペット名前	ペット種類	性別	色	大きさ	避難場所	携帯電話
(例)	/	/	伊豆 太郎	ポチ	犬	オス・メス・不妊去勢	白・中型			
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										

令和 8 年度敬老会補助金について

(健康福祉部健康長寿課)

1 要旨

本年度開催される敬老会に対する市より交付する補助金について。

2 本年度の概要

○補助事業対象

地区（区、自治会、町内会、郷等）

※複数の地区が合同で敬老会事業を開催しても問題ありません。

その場合は代表となる地区を決めて申請してください。

○補助算定対象者

次の（１）、（２）に当てはまり、かつ（３）または（４）に当てはまる方。

- （１） 伊豆市内に住所を有する方
- （２） 昭和 2 7 年 4 月 1 日以前生まれの方（本年度 7 5 歳以上になる方）
- （３） 地区で行われる敬老会に出席した方
- （４） 地区の祝い品の配布を受けた方（敬老会欠席での祝品受領も含む）

○補助金の額

上記「補助算定対象者」（３）または（４）の人数により補助上限額が決定。

① （３）の場合 1, 5 0 0 円×人数（敬老会出席者）

② （４）の場合 8 0 0 円×人数（祝い品配布のみ）

※①と②の合計と、敬老会事業の経費を比較して金額の少ない方の額を補助。

※対象者 1 人に対して補助金を重複することはできません。

○補助金の交付申請について

敬老会事業終了後、下記の関係書類の提出をお願いします。

- ・「伊豆市敬老会事業補助金交付申請書兼請求書」（指定様式）
- ・「敬老会等補助事業実績書」（指定様式）
- ・敬老会事業経費の領収書類の写し（レシート含む）
- ・名簿（貸出した名簿の返却）
- ・振込先通帳のコピー

担当

健康長寿課 高齢者支援スタッフ

電話 0558-72-9860

1 敬老会事業補助金に関する事務手続きの流れ

各種書類は、健康長寿課高齢者支援スタッフまたは各支所に提出をお願いします。

事業実施前 第2回区長会にて (今回)	「敬老会事業対象者名簿」の貸与 第1回区長会で配布した調査票に『実施する』『祝品等を配布する』と回答いただいた地区へ、対象者名簿を貸出します。 その際「敬老会事業名簿受領書兼誓約書」(第1回区長会で配布済)を提出していただきます。既に提出済みの区はお渡しのみです。 ●本日欠席等により区長会での受け渡しができない地区は健康長寿課へご連絡ください。
---------------------------------------	---



敬 老 会 事 業 の 実 施



敬老会事業終了後 補助金の申請	敬老会事業終了後、会計精算が済みましたら、1か月以内を目途に関係書類の提出をお願いします。<u>※年度内を期日とします。</u> ① 伊豆市敬老会事業補助金交付申請書兼請求書(様式第1号) ② 敬老会補助事業実績書(別紙1) ③ 敬老会事業対象者名簿(別紙2) ※1 ④ 敬老会の開催に要した経費の領収書の写し ※2 ⑤ 振込先通帳のコピー※ ※毎年役員交代に伴い口座名義を変更しているなど、申請書の名義が登録内容と異なると振込できません。確認のためご協力をお願いします。
-------------------------------	--



補助金の振込	市から、伊豆市敬老会事業補助金交付決定兼確定通知書を発送し、指定の口座に振り込みます。 ※補助金申請後、概ね1か月程度かかります。
---------------	---

※1 敬老会事業対象者名簿

敬老会に出席された方について、市から受領した敬老会事業対象者名簿の出欠欄に○を記載、祝品配布については祝品欄や備考欄を使用して^{しるし}印をお願いします。

名簿は原本を返却してください。

※2 敬老会の開催に要した経費の領収書の写し

- (1) 領収書の宛名は、地区名としてください。
- (2) 品名、数量がわかるようにお願いします。
例：○「弁当 500 円×20 人分」「商品券@3,000 円×15 人分」等
×「お品代」「一式」
- (3) 領収書がレシートであっても購入した物の詳細（品名、個数、金額など）がわかれば領収書の扱いとします。
- (4) 金額を訂正した領収書は認められません。
- (5) 敬老会事業に関係しない商品を同時に購入した場合は、コピーしたレシート等に対象外の商品名や金額を二重線で消してください。
- (6) 敬老会のイベントとして行った講演や演奏、パフォーマンスの謝礼を支払う際に領収書をもらうことが難しい場合、地区から先方に謝礼を渡しましたとするお礼状などの写しを領収書の代わりに使用できます。

謝 礼		見本
◆◆◆◆◆ 様		
令和 ○ 年度 伊豆市 ○○○○○ 区 敬老会における 公演 謝礼として		
<u>金 2, 0 0 0 円</u> をお支払いします。		
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日		
伊豆市 ○○○○○ 区		
区長 □□ □□ 印		

2 Q&A

Q1 当日、急に欠席になった人がいます。出席者の人数に含めることはできますか？

A1 出席予定者の突然の体調不良などの理由により、当日になってやむを得ず参加できなくなった場合は、出席者（1,500 円）の人数に含めてかまいません。

Q2 欠席者にも記念品を配ったり、役員のお弁当代を出したりしたいのですが。

A2 役員の方は補助金の補助算定対象者には含まれませんが、経費に含めて問題はありません。欠席者については、祝い品を配布することにより補助金（800 円）の対象となります。

Q3 補助金額を超えた支出があった場合、補てんしてもらえるのですか？

A3 市からの補助金額は参加者×1,500 円及び配布人数×800 円を上限とさせていただいております。超過分の補てんはありませんので、地区等で負担していただくこととなります。

Q4 区の行事にあわせて行ってもかまいませんか？

A4 敬老会事業は、区の行事にあわせて一緒に行っていただいてもかまいません。

Q5 市からの祝い品の対象者を教えてください。

A5 ① 88歳（昭和13年4月2日から昭和14年4月1日生まれの方）
② 100歳（大正15年4月2日から昭和2年4月1日生まれの方）
※「敬老会事業対象者名簿」の祝品欄に記載がある方が対象となっています。

Q6 市からの祝い品を地区で配付したいのですが。

A6 祝い品は、①88歳…刺しゅう入りガーゼタオル、②100歳…20,000 円の現金となります。事前アンケートで希望された区に手配予定です。

・88歳祝のガーゼタオルは作成準備の関係で、9月以降の敬老会開催に合わせてお届けできます。

・100歳祝の現金は直接対象者に郵送（現金書留）するため、配付希望される区に目録をお届けします。

Q7 他の地区の余興の内容を教えてください。

A7 ・演芸鑑賞（落語、手品、三味線、太鼓、大正琴、オカリナ）
・ゲーム（ビンゴ、黒ひげ危機一髪、輪投げ）
・歌、踊り（楽器演奏、合唱、カラオケ）
・防犯に関する講話、健康講話、健康体操、ロコトレ体操
・子供との交流（子供会、こども園児） …など

記入例

様式第1号(第5条関係)

書類を提出する平日を記入してください。

伊豆市敬老会事業補助金交付申請書兼請求書

令和〇年 〇月 〇日

伊豆市長 菊地 豊 様

区長印(ない場合は認印)を
押印してください。

必ず区長名を記入して下さい。

申請者 実施団体名 〇〇区
代表者住所 伊豆市〇〇38-2
代表者職氏名 区長 伊豆 太郎 印
電話番号 ××-××××

伊豆市敬老会事業補助金交付要綱第5条の規定により、補助金の交付を受けたいので、
下記のとおり関係書類を添えて申請及び請求します。

記

「支出額の合計」と「補助算定額」を
比較して、少ない方の額が補助金額に
なります。

- 1 補助金申請及び請求額 金 34,000 円
- 2 事業実施年月日 令和〇年 〇月 〇日

振込先	金融機関名	〇〇銀行	支店名	修善寺 本店 支店
	口座番号	123456	種別	普通 ・ ()
	フリガナ	〇〇カキイ シズ ジョウ		
	口座名義	〇〇区会計 清水 次郎		

添付書類

- 1 敬老会補助事業実績書(別紙3)
- 2 敬老会事業対象者名簿
- 3 敬老会の開催に要した経費の領収書の写し
- 4 振込先口座の通帳のコピー

振込先口座の通帳の、
口座番号と名義が記載されている面のコピー
を一緒に提出してください。

記入例

別紙 1

敬老会補助事業実績書

実施団体名	〇〇区	合同で開催した場合は、 <u>代表区〇〇区（対象地区 〇〇区、△△区、□□区）</u> のように記載してください。
代表者職氏名	区長 伊豆 太郎	
事業実施年月日	令和〇年 〇月 〇日（月）	
実施会場	〇〇区公民館	
補助対象者数 （75歳以上）	敬老会出席者（1,500円） <u>20</u> 人 記念品配布（800円） <u>5</u> 人 合計 25 人	
補助金申請 及び請求額	34,000 円	「伊豆市敬老会事業補助金交付申請書 兼請求書（様式第1号）」に記載する額 と <u>同じ金額</u> になります。
実施内容	・記念品贈呈 ・親睦会 ・演芸鑑賞：（地元有志による三味線など） ・〇〇についての講話（包括支援センター、警察署など）	

余興について、来年度の敬老会手引きの資料とさせていただきます。
 『何を・どこにお願いした』の情報提供にご協力ください。

	内 容	決 算 額
支 出	記念品代（菓子500円×25人）	12,500 円
	弁当800円×30人（役員分含む）	24,000 円
	演芸出演者謝礼	5,000 円
		円
		円
		円
	合 計	41,500 円

出欠記入例

◆ 個人情報のため取扱い注意 ◆

使用後の名簿は、返却となります

令和〇年度 敬老会事業対象者名簿 〇〇区

令和〇年〇月〇日現在

	世帯主	出欠	対象者氏名	カナ氏名	続柄	性別	生年月日	住所	祝品	備考
1	伊豆 国男		伊豆 花代	イズ ハナヨ	母	女	T10.4.10	〇〇123番地の1	100歳	
2	遠藤 梅太郎	○	遠藤 猪三雄	エンドウ イサオ	父	男	T14.3.2	〇〇38番地の2		
3	遠藤 梅太郎	○	遠藤 葵	エンドウ アオイ	母	女	S8.6.8	〇〇38番地の2	88歳	
4	萩島 鹿子	○	萩島 鹿子	ハギシマ シコ	世帯主	女	S7.10.31	〇〇543番地		
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

区主催の敬老会に出席された方について出欠欄に「○」を記入してください。

市からの祝品対象者には、「88歳」「100歳」と記載があります。

他の地区の方が名簿に記載されていた場合は、お手数ですが健康長寿課（72-9860）までご連絡ください。

伊豆市交通指導員の再任・新任推薦のお願いについて

(総合政策部地域づくり課)

■交通指導員の活動について

《 目 的 》

伊豆市内における交通事故防止、交通安全思想の普及、交通道德の高揚を図ることを目的とし、街頭における車両及び歩行者の正しい通行方法の指導を実施する。

《 活動内容 》

- 1 月例街頭指導
月3回、小学生の登校時間に交差点等での見守り
- 2 交通安全運動に伴う夜間街頭指導及び定例会
年4回、交通安全運動期間中に街頭にて交通安全啓発・指導
- 3 市の交通安全事業への協力
市駅伝警備、小学校行事等（運動会や交通安全リーダーと語る会等）

《 その他 》

- 手 当 報償 1ヶ月9,000円
- 費用弁償 日当（4時間以上）2,600円
半日当（4時間以内）1,300円
- 保 険 ボランティア保険
- 制 服 貸与（活動時着用）

■依頼事項

伊豆市交通指導員は2年任期となっており、来年3月31日をもって17名の方が任期満了となるため、8月下旬に地域づくり課から指導員17名に再任の意向を確認します。

【再任される場合】

10月上旬に該当区長様に文書にて再任の推薦をお願いさせていただきます。

【退任される場合】

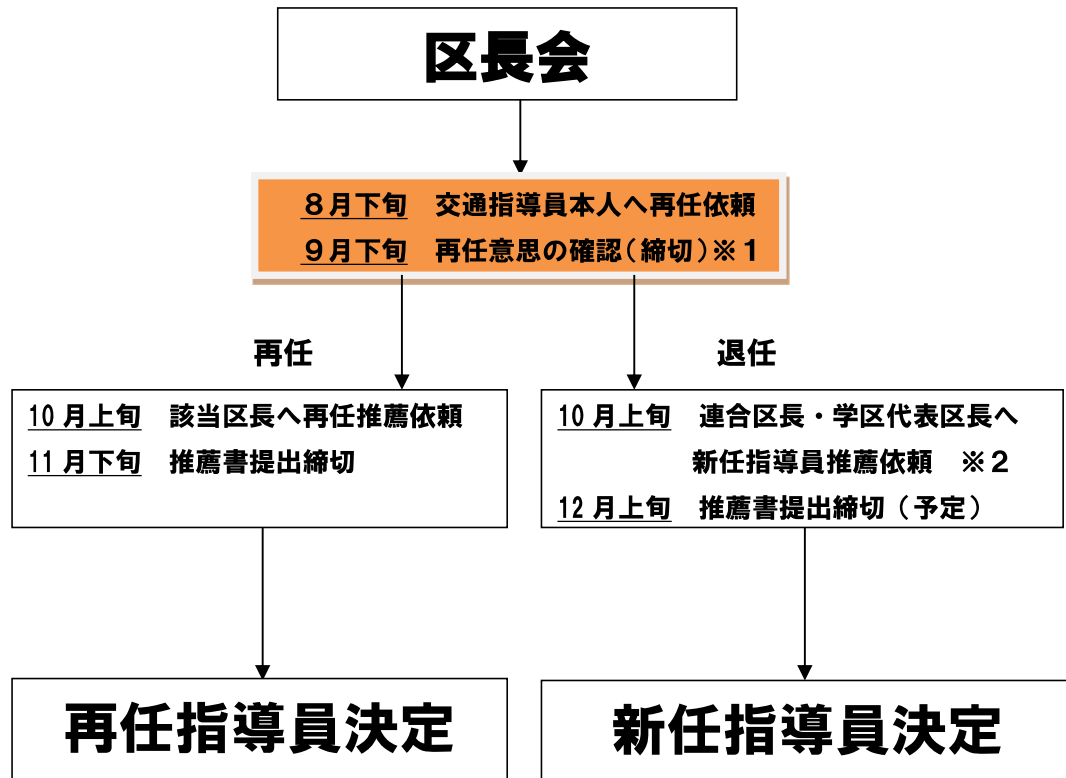
10月上旬に連合区長様に新任の推薦を依頼させていただきます。

担当 地域づくり課

電話 74-3066

伊豆市交通指導員新任・再任におけるスケジュールについて

(総合政策部地域づくり課)



※1 再任意思の確認について
交通指導員には事前に該当区長様と協議の上、ご提出いただきます。

※2 新任指導員推薦について
連合区長と該当区長様で協議の上、推薦をお願いします。

令和8年度 伊豆市交通指導員 名簿

小学校区	在任年数	氏 名	選出地区	任 期	備 考
修善寺地区	熊坂	2	大沢	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
		4	熊坂	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
		2	瓜生野	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	修善寺	13	大下	令和8年4月1日～令和10年3月31日	再任
		1	小坂	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
		2	紙谷	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
		2	桂町	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	修善寺東	1	本立野	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
		4	日向	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
		2	小立野	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	修善寺南	3	牧之郷	令和8年4月1日～令和10年3月31日	再任
		5	駅前	令和8年4月1日～令和10年3月31日	再任
		2	横瀬	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
		1	年川	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
中伊豆地区	1		パールタウン	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
	7		上白岩小川	令和8年4月1日～令和10年3月31日	再任
	1		元村	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
	1		貴僧坊	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
	1		地藏堂	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
	4		冷川持越	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
天城湯ヶ島地区	4		金山	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	4		持越	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	2		矢熊	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	2		門野原	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	4		上船原	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	2		雲金	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
土肥地区	2		平野	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	1		横瀬	令和8年4月1日～令和10年3月31日	
	4		中島	令和7年4月1日～令和9年3月31日	
	1		藤沢	令和8年4月1日～令和10年3月31日	

※任期満了者

修善寺地区交通指導員（男性・女性）年度別選任地区一覧表

(男性) 年度別選任地区一覧表											(女性) 年度別選任地区一覧表			
年 度	熊小学区		修小学区			東小学区		南小学区			熊小学区	修小学区	東小学区	南小学区
	大沢・堀切・山田 熊坂・瓜生野		大下・半経寺・上神戸 中神戸・下神戸・芝山台 南町・本町・遊覧町・桂町 小山町・小坂町・弁天町			大平・本立野 小立野・日向 加殿・田代・奥野		横瀬・牧之郷・駅前 柏久保・古川・年川・大野 富士見平						
H13	熊坂	↓	中里	↓	↓	加殿	↓	大野	横瀬	↓	熊坂	半経寺	本立野	牧之郷
14	↓	堀切	↓	大下	芝山台	↓	小立野	↓	↓	駅前	↓	↓	↓	↓
15	熊坂	↓	北又	↓	↓	日向	↓	年川	駅前	牧之郷	瓜生野	↓	加殿	↓
16	↓	瓜生野	↓	半経寺	弁天町	↓	本立野	↓	柏久保	↓	↓	湯舟	↓	横瀬
17	熊坂	↓	紙谷	↓	↓	加殿	↓	大野	↓	駅前	熊坂	↓	大平	↓
18	↓	山田	↓	大下	弁天町 (再)	↓	本立野 (再)	↓	柏久保 (再)	↓	↓	遊覧町	↓	↓
19	熊坂	↓	紙谷 (再)	↓	↓	加殿	↓	大野 (再)	↓	駅前 (再)	瓜生野	↓	日向	↓
20	↓	瓜生野	↓	半経寺	上神戸	↓	本立野 (再)	↓	牧之郷	駅前	↓	大下	↓	柏久保
21	熊坂	↓	紙谷 (再)	↓	↓	加殿 (再)	↓	大野 (再)	↓	↓	堀切	↓	小立野	↓
22	↓	瓜生野	↓	大下	下神戸	↓	本立野 (再)	↓	牧之郷 (再)	駅前 (再)	↓	大下 (再)	↓	柏久保 (再)
23	熊坂	↓	湯舟	↓	↓	田代	↓	大野 (再)	↓	↓	熊坂	↓	小立野 (再)	↓
24	↓	大沢	↓	半経寺	下神戸	↓	大平	↓	牧之郷 (再)	駅前	↓	北又	↓	牧之郷
25	熊坂	↓	北又	↓	↓	日向	↓	横瀬	↓	↓	瓜生野	↓	小立野 (再)	↓
26	↓	堀切	↓	大下	芝山台	↓	大平 (再)	↓	柏久保	駅前 (再)	↓	中神戸	↓	駅前
27	熊坂	↓	紙谷	↓	↓	加殿	↓	年川	↓	↓	熊坂	↓	田代	↓
28	↓	瓜生野	↓	大下 (再)	南町	↓	小立野	↓	牧之郷	駅前 (再)	↓	半経寺	↓	柏久保
29	熊坂	↓	湯舟	↓	↓	日向	↓	横瀬	↓	↓	熊坂	↓	本立野	↓
30	↓	山田	↓	大下 (再)	本町	↓	本立野	↓	牧之郷	駅前 (再)	↓	湯舟	↓	大野
31・R1	熊坂	↓	湯舟 (再)	↓	↓	加殿	↓	古川	↓	↓	瓜生野	↓	加殿	↓
R2	↓	瓜生野	↓	大下 (再)	遊覧町	↓	大平	↓	牧之郷 (再)	駅前 (再)	↓	湯舟 (再)	↓	柏久保
R3	熊坂	↓	中里	↓	↓	田代	大平	大野	↓	↓	熊坂	小坂	大平	↓
R4	↓	瓜生野 (再)	↓	大下 (再)	桂町	↓	大平 (再)	↓	牧之郷 (再)	駅前	↓	↓	↓	大野
R5	熊坂	欠	北又	↓	↓	日向	↓	年川	↓	↓	欠	大下	日向	↓
R6	↓	↓	↓	大下 (再)	小山	↓	小立野	↓	牧之郷	駅前 (再)	↓	↓	↓	柏久保
R7	熊坂 (再)	大沢	紙谷	↓	↓	日向 (再)	↓	横瀬	↓	↓	瓜生野	桂町	小立野	↓
R8	↓	↓	↓	大下 (再)	小坂	↓	本立野	↓	牧之郷 (再)	駅前 (再)	↓	↓	↓	年川
R9				↓	↓		↓		↓	↓				↓

交通指導員 中伊豆地区 歴代選出地区一覧

任期：2年

年度	大見			八岳		大東
	八幡・城 梅木・柳瀬 宮上・梶山 パールタウン	関野・元村・小川・西 清水・上和田・ニューライフ		地藏堂・原保・菅引 中原戸・戸倉野・姫之湯 貴僧坊・筏場		冷川・徳永 沢口・大幡野 冷川持越 カイト
17	八幡			原保		徳永
18		関野	上白岩小川		筏場	
19	八幡 (2期目)	下白岩西	上白岩小川 (2期目)	地藏堂	筏場	徳永 (2期目)
20				筏場 (2期目)		
21	八幡 (3期目)	下白岩西 (2期目)	上白岩小川 (3期目)	地藏堂 (2期目)	筏場	徳永 (3期目)
22				筏場 (3期目)		
23	八幡 (4期目)	下白岩西 (3期目)	上白岩小川	地藏堂 (3期目)	中原戸	冷川
24				中原戸		
25	城	下白岩上和田	上白岩小川 (2期目)	貴僧坊	原保	冷川 (2期目)
26				原保		
27	城 (2期目)	下白岩上和田	上白岩小川	貴僧坊 (2期目)	原保	徳永
28				原保 (2期目)		
29	梅木 (1期：辞職)	下白岩上和田	上白岩小川	姫之湯	菅引	徳永 (2期目)
30	梅木	下白岩上和田 (2期目)	上白岩小川 (2期目)	戸倉野	筏場	冷川
令和元				筏場		
2	柳瀬	下白岩上和田 (3期目)	上白岩小川	筏場	中原戸	徳永
3					中原戸	
4	宮上	下白岩上和田 (4期目)	上白岩小川 (2期目)	筏場 (2期目辞職)	中原戸 (2期目)	冷川持越
5					中原戸 (2期目)	
6	梶山	ニューライフ	上白岩小川 (3期目)	筏場		冷川持越 (2期目)
7						
8	パールタウン	元村	上白岩小川 (4期目)	貴僧坊	地藏堂	
9						

交通指導員 天城湯ヶ島地区 歴代選出地区一覧

任期：2年

年度	湯ヶ島		月ヶ瀬		狩野	
	宿・大滝・茅野・長野 西平・金山・持越・市山		門野原・吉奈・月ヶ瀬 田沢・矢熊		上船原 下船原 青羽根	本柿木 大平柿木 松ヶ瀬 佐野・雲金
16	宿	西平・市山	門野原	月ヶ瀬・田沢	上船原・青羽根	雲金
17	宿		長野	吉奈	月ヶ瀬・田沢	下船原
18		月ヶ瀬			本柿木	
19	宿 (2期目)	金山	吉奈 (2期目)	月ヶ瀬 (2期目)	下船原 (2期目)	本柿木 (2期目)
20						
21	大滝	金山 (2期目)	門野原	月ヶ瀬 (3期目)	青羽根	大平柿木
22						
23	茅野	市山	門野原 (2期目)	月ヶ瀬 (4期目)	上船原	大平柿木 (2期目)
24						
25	西平	市山 (2期目)	吉奈	月ヶ瀬 (5期目)	下船原	大平柿木 (3期目)
26						
27	持越	大滝	矢熊	月ヶ瀬 (6期目)	下船原 (2期目)	松ヶ瀬 (1年のみ)
28						欠員
29	長野	宿	田沢	月ヶ瀬 (7期目)	下船原 (3期目)	松ヶ瀬
30						
令和元	茅野	市山	田沢	月ヶ瀬 (8期目)	下船原 (4期目)	松ヶ瀬 (2期目)
2						
3	西平	欠	田沢 (2期目)	月ヶ瀬 (9期目)	青羽根	松ヶ瀬 (3期目)
4						
5	金山	持越	矢熊	門野原	上船原	佐野
6						
7	金山 (2期目)	持越 (2期目)	矢熊	門野原	上船原 (2期目)	雲金
8						
9						
10						

交通指導員 土肥地区 歴代選出地区一覧

任期：2年

年度	土肥地区 (消防第13分団管内)	小土肥地区 (消防第12分団管内)	八木沢地区	小下田地区
	金山・馬場・水口・中村 土肥横瀬・天金・新田・平石 土肥団地	大藪・中浜・平野・屋形 浜・黒根・出口・入谷	小池・松原・西浜 上野・中島・長藤 大久保	下村・小下田中村 大木山・菅沼・坂ノ上 米崎・小峰・藤沢
17	大藪	入谷	小池	菅沼
18				
19	大藪（2期目1年のみ）	浜	松原	小峰
20	中浜			
21		出口	松原（2期目1年のみ）	坂ノ上
22	中浜（2期目）		長藤	
23		出口（2期目）		西浜
24	平野		黒根	
25		屋形		西浜（2期目）
26	金山		上野	
27		浜		大久保（R1.10まで）
28	出口		小池（R1.11より）	
29		大藪		松原
30	中浜		中島	
令和元		中村		中島（2期目）
2	平野		中島（2期目）	
3				
4	横瀬			
5				
6				
7				
8				
9				

※土肥地区・小土肥地区の選出区割りについては、令和2年度の選出より消防団区割りに準拠（R2.2.12両地区区長により承認済）